



パリが

恋を

させる

Amoureux de Paris

パリの恋人たち

ルイ・ガレル監督作品

ルイ・ガレル / レティシア・カスタ / リリー＝ローズ・デップ / ジョゼフ・エンケル

Why Not Productions présente L'HOMME FIDÈLE de Louis Garrel avec Laetitia Casta Lily-Rose Depp Joseph Engel Louis Garrel

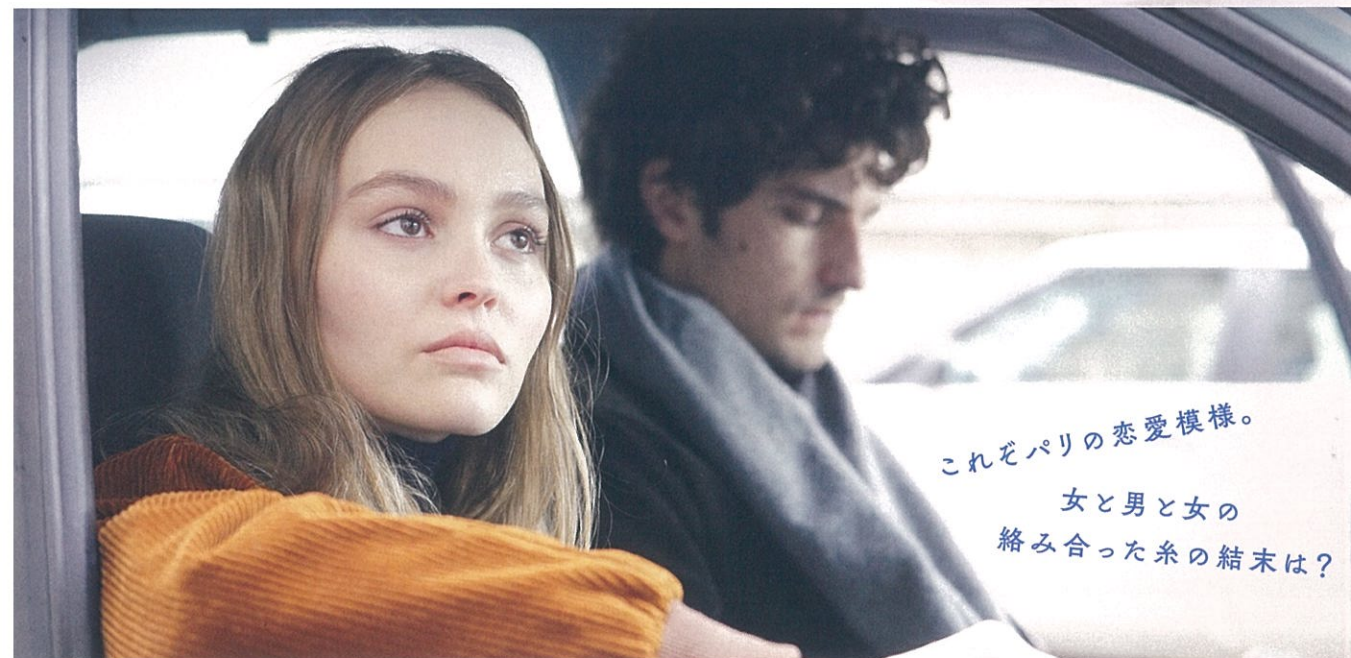
Scénario Jean Claude Carrière et Louis Garrel en collaboration avec Florence Seyvos Image Irina Lubitchansky Décors Jean Rabasse Montage Philippe Sarde Musique Joëlle Hache Son Julien Sicart Alexis Meynet Olivier Guillaume Costumes Barbara Loison

Les assistantes réalisatrices Valérie Roucher productrices exécutives Martine Cassinelli Melissa Malinbaum Directeur de production Charles Besnard Une production Why Not Productions avec la participation de Canal + Ciné * avec le soutien de la Région Ile De France

WILD BUNCH CANAL+ CINE+ © 2018 Why Not Productions * Beau France 13ème wildbunch

2018年 / フランス / フランス語 / カラー / 75分 / 原題:L'homme fidèle / 字幕翻訳:松岡葉子 / 字幕協力:東京国際映画祭 / 配給:サンリス / © 2018 Why Not Production

第66回サンセバスチャン国際映画祭コンペティション部門脚本賞受賞



これぞパリの恋愛模様。

女と男と女の
絡み合った糸の結末は？

すぐれた短編小説のように
心に優しい傷を残す

フランス流大人のラブストーリー

ジャーナリストの青年アベルは、3年間同棲したマリアヌから妊娠を告げられ喜ぶが、それもつかの間、父親は友人のボールであることから別れを切り出される。数年後、ボールの葬儀でアベルはマリアヌと再会。同時にボールの妹エヴからも思いを告白される。ふたりの女性と、さらにマリアヌの美しい息子にも翻弄され…

監督を務めたのは、フランスの名匠フィリップ・ガレルの息子で、俳優としても高い評価を得ているルイ・ガレル(『グッバイ・ゴダール!』)。恋人のマリアヌ役は、実生活でもルイのパートナーであるレティシア・カスタ(『ゲンスブールと女たち』)。そしてアベルに恋い焦がれるエヴ役にはリリー＝ローズ・テップ(『ブラネタリウム』)。若い女性の初恋のときめきを小悪魔のように演じている。

— 普段着のパリを舞台に、本当の気持ちを素直に表せない、不器用な男と女の揺れる関係を短編小説のように描いた、この冬一番の大人のラブストーリー。

2018年、第31回東京国際映画祭「ワールド・フォーカス部門」にて上映され(上映時タイトル「ある誠実な男」)、第66回サンセバスチャン国際映画祭ではコンペティション部門で脚本賞を受賞している。

ルイ・ガレル監督作品

ルイ・ガレル / レティシア・カスタ

リリー＝ローズ・テップ / ジョゼフ・エンケル

2018年 / フランス / フランス語 / カラー / 75分 / 原題:L'homme fidèle

字幕翻訳:松岡葉子 / 字幕協力:東京国際映画祭 / 配給:サンリス


© 2018 Why Not Production

<http://senlis.co.jp/parikoi/>

PG12

#パリの恋人たち  parikoi.movie

 @parikoi_movie

 @senlis_movie

ルイ・ガレルは、トリュフォーへの
オマージュを捧げるかのごとく、
正統派ヌーヴェル・ヴァーグを思わせる恋の物語を
美しいパリの街並みと共に撮りあげた。

THE HOLLYWOOD REPORTER